了了南越之

第46号

2009年3月25日発行 南越谷地区コミュニティ推進協議会 編集: 広報・文化部会 TEL 048-990-1200

防士の指導で行いました。

消火器の使用訓練とバケツリレーを消

第14回

主催

見舞われるか分からない災害に備えて毎回 参

毛布を使った救急搬送、初期消火では どこにでも見かけるAEDの使い方、 角巾を使用した応急救護訓練、 越谷小学校校庭で実施されました。 3 26自治会合計949名が参加し、三 14回南越谷地区総合防災訓練が南 月8日(日)大規模地震を想定し 最近は

れらは未然に防げることなので気をつ すいものを置かない 署の今井中隊長より次のようなアドバ にゴミを出す 調理中の火に注意、こ イスがありました。 訓練に先立ち、越谷市消防署蒲生分 決められた時間 敷地内に燃えや

した。 性の体験者からは「立ち並ぶ家を見 かった」「埼玉スタジアムが見えた」 の子ども達が体験し「あまり怖くな も大変でしょう」との声も聞かれま など興奮気味に話していました。女 トルの高さまで上がります。 はしご車搭乗体験では、 もし災害が起きたら..... 、 地 上 39 メ

ニチュード7クラスの揺れは考えて た以上怖いですね」「急に大地震 起震車震度体験者からは、「マグ

力を合わせて

的をよくねらってね

から心がけないと」の感想をもらいま がきたら冷静でいられるかしら、

より最近の災害状況が報告され、 からない災害に備えて毎回参加するこ ように講評がありました。 とが心の準備になると実感しました。 「地震大国日本」いつ見舞われるか分 最後に越谷市消防本部の大野消防長 次の

らなかったケースが多い。 を使用したことにより多くの命が助か の住宅火災警報器を設置し、大事に至 し合うのが大切。逃げ遅れを防ぐため 起こさない。家族みんなで火元を確認 識を高め、一人一人が火を出さない 訓練に参加することによって防災意 またAED

た。

М • К

普段

と「カンパ 会毎に配 ン」が自治 曇り

布され、 な は の た体 中 で うれ 杯 に冷空寒

ん汁」が参加者全員に、「アルファ米. 協力者による炊き出し訓練の「すいと 訓練終了後、コミ協会員と各自治会

マグニチュード7体験









で放送されます。 でも連絡をもらえば講習に伺うとのこ 案内がありました。これは「防災越谷 と「弾道ミサイル情報」の音声による らは、防災無線を使った「緊急地震速報 また市役所協働安全部危機管理課か AEDの使用方法は、 ιı

加

とでした。

ている。

第9回

まちづくリシンボジウム事例発表

みなさんにも見ていただきたい内容

者の前で事例発表を行いました。 のうち、南越谷を含む7地区が約120人の参加 づくりシンポジウムが開催され、市内 13地区コミ協 2月21日(土)越谷中央市民会館にて第9回まち

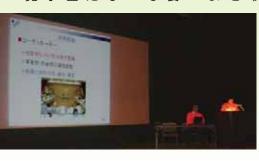
ジェクターなどを使い、自分達が活動してきたこと をそれぞれ工夫をこらして発表しました。 1チームが15分という短い制限時間の中でプロ

パトカーを展示した地区などの事例あり、興味深い ものこいのぼりを泳がせた地区、フェスティバルで 発表でした。 合わせ、元荒川の広い河川敷を利用して800匹 ら自分達で作る花いっぱい運動や「こどもの日」に なかには、広い畑を借りて、一年を通し花の苗か

年間事業を部会担当毎に紹介し、これらの様子をコ フェスティバルや 12月のパレットコンサートなど 南越谷地区は、毎年11月に行っている南越谷地区

材し、手作りの広報紙を 三協委員が一生懸命に取 制作するまでを発表しま

目自治会を訪問してご覧 さんにも見ていただきた いただきました。 い内容で、さっそく七左 むしろ南越谷地区のみな 員でしたが、このような コミ協活動状況の発表は、 二丁目と南越谷四・五丁 参加者は全てコミ協委 T



若草自治会 防災の取組み

ボヤのバケツリレーがきっかけ

設立され、組織は本部と消火・救出救護・避難誘導、 は自治会の役員と各区長とし、担当員は各班長で構成 給食給水に防犯を加えたものです。その各担当責任者 七左一若草自治会の自主防災部は平成6年4月に

消火バケツリレーで類焼もなくすみました。(消防署 より感謝状を頂く) 立七左保育所」のボヤ発生時、住民による通報・初期 自主防災発足のきっかけは、平成6年6月9日「市

期消火活動」を最重点としています。 を立上げる事となりました。この事から防災部では「初 その後も2件のボヤ騒ぎがあって、早急に防災関連

各家庭に設置(自主防災部で一括手配、取付まで実施) しました。 倉庫の位置・路地などを明確にし、火災警報器をほぼ 現状では、自治会の見取図を作成し、消火器・防災

得てAEDの使用訓練をし 身会クリニックのご協力を をし、同時に自治会内の健 協力を得て独自の防災訓練 毎年 12月は谷中消防署の

推進を力説されていました。 綾瀬川・出羽堀浄化対策の 害対策も大きな課題であり れている立地から考え、水 課題として、自治会の置か 半田自治会長は、今後の



振り 巡め詐欺撲滅ら 街頭キャッペーシ実施

みなさんが被害にあわない様に願い

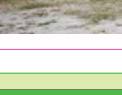
る「振り込め詐欺撲滅」街頭キャンペーンが行わ 街頭で越谷市防犯協会・越谷警察署の主催によ 雨降る寒い2月23日(月)南越谷駅・新越谷駅

勢99名で参加しました。 谷市・越谷警察署を含めた官民一体となって総 南越谷地区地域防犯推進員をはじめて団体と越 これには南越谷地区コミュニティ推進協議会

シュを配布しながら、振込め詐欺の被害に注意 振込め詐欺被害防止のチラシとポケットティッ しましょう」と呼びかけました。 長より挨拶があり、参加者が道行くみなさんに 実施に先立ち、板川越谷市長・青木越谷警察署

り減少していますが、不慣れな高齢者などを狙 い手口も巧妙化してい 越谷市における振り込め詐欺被害は、表の

実施でした。 わない様にと願っての みなさんが被害にあ



被害件数と金額		
H19年	H20年	H21年1・2月
99件	50件	5件
17,000	7,300	715
単位(万円		



化いっぱい運動

花言葉「心の平和パンジー」

担当による、「花いっぱい運動」今年度 た3月7日(土)コミ協環境・衛生部会 3回目の催しが行われました。 前日の大雨がうその様に晴れわたっ

いました。 をすると共に、ゴミ拾いをみんなで行 下の植え込みを前回植えた花の手入れ 115名、保護者を含めた地域の参加 50名で、鳩ヶ谷別府線沿いと東武線 ボランティア活動実習の富士中生徒

ょうと大きな声で呼びかけました。 ビニール袋一杯のゴミ収集をした後 渡し、美しく、綺麗な街づくりをしまし 色・紫色・紅紫色のパンジーの苗鉢を手 掲げ、新越谷駅周辺の道行く人々に、苗 のぼり旗「街をきれいにしましょう」を 元気な女の子の黄色い声が行きかい、 この様な運動は根気よく回を重ね、

地区の皆さんに 知っていただく

で行われれば、 が南越地区全域 花いっぱい運動

すばらしい街と 動参加者にあり なると思います。 花いっぱい運



茜 一町会の防犯。防災活動の取 組み

維持・定着の大切さと大変さ

歳末夜警、南越地区防災訓練や炊き出 加者を募って実施しています。 し訓練などその都度多数の協力者・参 ロール、防犯灯・消火器の点検・修理 茜町会では、児童見守り隊、夜間パト

りで安心・安全なまちづくりへの努力 ベストを着用、目配り・気配り・思いや う下校時の児童見守り隊や月に2回の ロール帽をかぶり、防犯パトロールの 夜間パトロールは、オレンジ色のパト を募り、自らも行動します。特に毎日行 と協力をしています。 着するのは大変です。責任者は協力者 なくては解らない悩みも多く、継続・定 では気力・労力・気苦労など、やってみ 中でもほとんど毎日行っている活動

田知事より感謝状をいただきました。 から越谷地区代表として茜町会が永年 にわたる防犯・防災活動を評価され、上 これらの活動について今年、埼玉県

「ご苦労さん、 らいただく、 です。協力者 の声に励まさ ありがとう」 はみなさんか れて続くもの に感謝! 活動の継続 感

謝 !

T



55歳からのパツヨシ講習会 意欲満々の高齢パワー

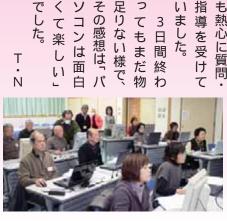
T·O

ットワーク協会の講師により実施 3日間NPO越谷生涯学習民間ネ 12名が受講しました。 され、基礎コース16名応用コー ソコン講習会が3月3日(火)より コミ協福祉部会担当の第6回 ス

成に挑戦しました。マウスの使い方 の人です。「ワード」で案内状の作 のパソコンをちょっと触った程度 から始まり、文字変換・図表挿入ま んでいました。 で悪戦苦闘しながら懸命に取り組 基礎コースには初めての人、家族

確実に習得していました。休憩時間 ダウンロードなどを講師の指導で ター・図面・イラスト作成・資料の 持参の人です。馴れた手つきでポス 家庭でパソコンを使っている人と 応用コースにはワープロ経験者

その感想は「パ ってもまだ物 足りない様で、 いました。 でした。 ソコンは面白 くて楽し 3日間終わ T 11 Ν



一人一人の防犯意識を行動に移すキッカケづくりとして発行

防犯ハンドブック配布される

3年前、南越地区コミ協が実施した 「防犯に関するアンケート調査」で、色々 な要望やご意見が多数記述されてい ました。

そこでコミ協防犯部会では、みなさ んの防犯意識を行動に移すキッカケ づくりと新設した防犯部会の役割を 記述した防犯ハンドブックを作成し、 みなさんに配布しました。

ントを教えてくれるでしょう。

犯罪は私たちの日常生活の場で多 く発生しており、犯罪を防ぐためには 私たち一人一人が防犯意識をしっか り持ち、行動することが大切です。 犯罪はちょっとした気遣いで防げます。 この防犯ハンドブックがこれらのヒ

思を持って進んでもらいたい 豊かにこの困難な時代に立ち さつ、市長から式辞、 成人式が執り行われました。 す」と誓いのことばがありま 責任をもって努力していきま 謝の気持ちを忘れずに自覚と 述べられました。 らの社会を自らの手で作る意 向かってもらいたい」「これか に向けてお祝いと「明るく心 議長から祝辞があり、新成人 孝子実行委員長の開会のあい 深谷亜弓さんの司会で、飯島 は男女あわせて221名、 表して柳沢美咲さんから「 て欲しい」など期待の言葉が 目標をもってチャレンジし と無事行われました。 これに対して実行委員を代 市立富士中学校体育館にお 越谷市の新成人は3228 式典では新成人の実行委員 平成 南越谷地区では男子14 月1日(日)午前1時 70・8%で、式典は粛 女子165名 多数の来賓の出席のも 20年度の南越谷地区 市議会 参加者



した。

市長の式辞(吉田茂教育長)



誓いの言葉(柳沢美咲さん)

間との輪ができ和やかなひと 時となりました。 手と歓声が上がっていました。 紹介の時、 式典後の茶話会では恩師を 来賓紹介では、恩師の先生 また久しぶりに会う仲 一段と大きな拍

S

地区一斉清掃

3月15日(日 コミ協環境・衛生部会担当

この日は、前日からの嵐もおさまり、すっき りと晴れ上がりました。早い自治会では、8時 より清掃が始まり、慣れた手つきで歩道に溜ま った落ち葉などをかき集めています。

昨夜吹き飛ばされたと思われる壊れた傘が 多く拾われてきました。一つ一つはずして分別 します。特に泥は、重いし分けるのも大変です。 武蔵野線沿いでは、バイクや布団が捨てられ



安全・安心なまちづくりには、地域の人々 が協力し合うことの大切さを痛感します。 何事もなく過ごす毎日が、地域の人々

の助け合いに支えられていることに改めて感謝します。 これからも、防犯・防災へのご協力をお願いします。

T · U



県大会(彩の国くまがやドーム)へ 3月22日(日)

第27回彩の国・21世紀郷土かるた南越谷地区大 会が12月21日(日)雨降る寒い中、南越谷小学校体 育館で行なわれました。

団体高学年17チーム、低学年21チーム、個人高 学年20名、低学年17名が参加し、団体戦はチーム4 名で戦いました。かるたを読上げると、会場はたちま ち熱気に満ち、寒さを吹き飛ばしていました。

白熱した大会の結果、団体4チーム、個人4名が越 谷中央大会に出場、鹿又さん(杉の子)が優勝、茜町 Aチームが準優勝し、更に県大会出場しました。個人 戦は決勝リーグに、団体戦は予選リーグに進出し健闘 しました。

ボトルキャップ回収報告

ポリオワクチン962人分となりました。 NPO法人エコキャップ推進協会から感謝状贈 呈式(4/29)のご案内がありました。



A·T 期間:H19.12.1~21.2.19